




# Dell SE2222H/SE2222HV

## ユーザーガイド

モニターモデル：SE2222H/SE2222HV  
規制モデル：SE2222H/SE2222Hf/SE2222HVf



# メモ、注意および警告

-  **メモ:** メモは、コンピュータの使用方法を改善するための重要な情報が記載されています。
-  **注意:** 注意は、指示に従わないとハードウェアが破損したり、データが失われたりする可能性があることを示します。
-  **警告:** 警告は、物的損害、人身事故、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

**Copyright©2021 Dell Inc.またはその子会社。著作権所有。** Dell、EMCなどはDell Corporationまたはその子会社の商標です。その他の商標は、各所有者の商標である場合があります。

2021 - 06

Rev. A00

# コンテンツ


|                           |    |
|---------------------------|----|
| 安全指示 .....                | 5  |
| あなたのモニターについて .....        | 6  |
| パッケージの内容 .....            | 6  |
| 製品の特徴 .....               | 8  |
| 機能とコントロールの特定 .....        | 9  |
| モニター仕様.....               | 12 |
| ピン割り当て.....               | 17 |
| プラグアンドプレイ機能.....          | 19 |
| LCDモニターの品質とピクセルポリシー ..... | 19 |
| 人間工学.....                 | 20 |
| ディスプレイの取り扱いと移動.....       | 22 |
| メンテナンスガイドライン .....        | 23 |
| モニターのセットアップ .....         | 24 |
| スタンドの接続.....              | 24 |
| モニターを接続する .....           | 28 |
| ケーブルの整理.....              | 29 |
| モニタースタンドの取り外し .....       | 29 |
| 壁に取り付け（オプション） .....       | 32 |


|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| モニターの操作.....                       | 33 |
| モニターの電源を入れる.....                   | 33 |
| フロントパネルコントロールの使用.....              | 33 |
| OSDロック機能の使用.....                   | 35 |
| オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用.....     | 39 |
| モニターでのディスプレイ解像度の設定.....            | 61 |
| 傾斜を使用する.....                       | 63 |
| トラブルシューティング.....                   | 64 |
| セルフテスト.....                        | 64 |
| 組み込みの診断.....                       | 66 |
| 一般的な問題.....                        | 67 |
| 製品固有の問題.....                       | 69 |
| 付録.....                            | 70 |
| FCC通知（米国のみ）およびその他の規制情報.....        | 70 |
| デルにお問い合わせください.....                 | 70 |
| エネルギーラベルおよび製品情報シートのEU製品データベース..... | 70 |

# 安全指示

---

次の安全ガイドラインを使用して、モニターを潜在的な損傷から保護し、個人の安全を確保してください。特に明記されていない限り、このドキュメントに含まれる各手順は、モニターに付属の安全情報を読んだことを前提としています。

 モニターを使用する前に、モニターに付属し、印刷されている安全情報をお読みください。後で参照できるように、ドキュメントを安全な場所に保管してください。

 **注意：**このドキュメントで指定されている以外の制御、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。


- ・モニターを固い面に置き、慎重に取り扱ってください。スクリーンは壊れやすく、落としたり、強く叩いたりすると破損する可能性があります。
- ・モニターが、お住まいの地域で利用可能なAC電源で動作するように電氣的に定格されていることを常に確認してください。
- ・モニターを室温に保ちます。過度の低温または高温条件は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・モニターからの電源ケーブルを、近くにありアクセス可能な壁のコンセントに接続します。**モニターの接続**を参照してください。
- ・モニターを濡れた場所や水の近くに置いて使用しないでください。
- ・モニターを激しい振動や強い衝撃にさらさないでください。たとえば、モニターを車のトランクの中に置かないでください。
- ・モニターを長期間使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・感電を防ぐため、カバーを外したり、モニターの内側に触れたりしないでください。


# あなたのモニターについて

---

## パッケージの内容

モニターには、表に示されているコンポーネントが付属しています。不足しているコンポーネントがある場合は、デルにお問い合わせください。詳細については、[デルにお問い合わせください](#)。

 **メモ**：一部のアイテムはオプションであり、モニターに同梱されていない場合があります。一部の国では、一部の機能を利用できない場合があります。

 **メモ**：他のスタンドを使用してセットアップするには、スタンドに付属のドキュメントを参照してください。

|   |                    |
|---|--------------------|
|    | ディスプレイ             |
|    | スタンドライザー           |
|  | スタンドベース            |
|  | VESAカバー            |
|  | 電源ケーブル（国によって異なります） |


|   |  |
|---|--|
|   | <p>VGAケーブル (SE2222HVのみ)</p>  |
|  | <p>HDMIケーブル (SE2222Hのみ)</p>  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クイックスタートガイド</li> <li>・安全および規制情報</li> </ul> |

## 製品の特徴

Dell SE2222H / SE2222HVモニターには、アクティブマトリックス、薄膜トランジスタ（TFT）、液晶ディスプレイ（LCD）、帯電防止、およびLEDバックライトがあります。

モニター機能は次のとおりです：

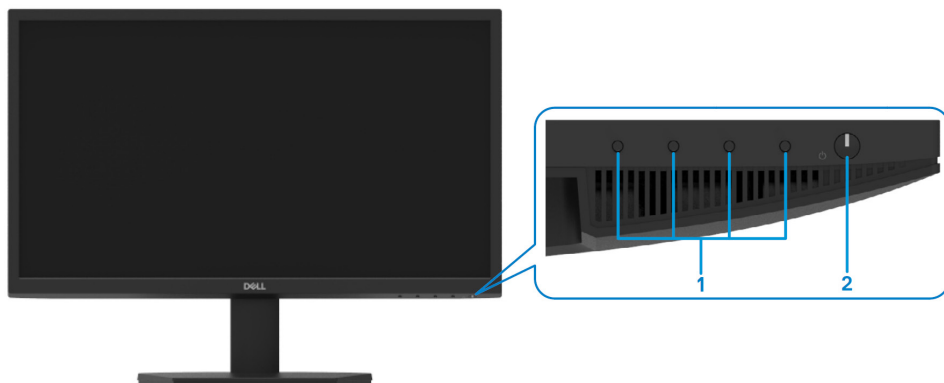
- ・54.48cm（21.45インチ）の対角表示可能領域表示（対角線で測定）。1920 x 1080の解像度、低解像度のフルスクリーンサポート。
- ・垂直方向と水平方向に178度の広い視野角。
- ・**SE2222H**：HDMI接続により、レガシーシステムと新しいシステムへの接続がシンプルかつ簡単になります。
- ・コンピューターでサポートされている場合は、プラグアンドプレイ対応。
- ・セットアップと画面の最適化を容易にするためのオンスクリーンディスプレイ（OSD）の調整。
- ・スタンバイモードで $\leq 0.3\text{W}$ 。
- ・ちらつきのない画面で目の快適さを最適化します。
- ・モニターはちらつきのないTÜV認定を採用しており、目に見えるちらつきを取り除き、快適な視聴体験をもたらし、ユーザーが目の疲れや疲労に悩まされるのを防ぎます。
- ・セキュリティロックスロット。
- ・ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル。
- ・BFR / PVC-削減（モニター内の回路基板はBFR / PVCフリーのラミネートを使用して作られています）。
- ・RoHS対応。

 **警告：**モニターからの青色発光の長期的な影響の可能性は、目の疲労、眼精疲労などを含む目に損傷を与える可能性があります。**ComfortView**機能は、モニターから放出される青色光の量を減らして目の快適さを最適化するように設計されています。



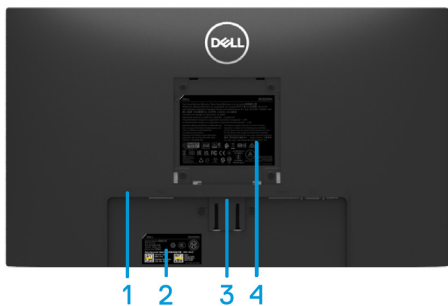
# 機能とコントロールの特定

## 正面図



| ラベル | 説明                        | 使用   |
|-----|---------------------------|--|
| 1   | 機能ボタン                     | オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにアクセスし、必要に応じて設定を変更します。詳細については、 <a href="#">フロントパネルコントロールの使用</a> を参照してください。 |
| 2   | 電源オン/オフボタン (LEDインジケーター付き) | モニターをオンまたはオフにします。白色の点灯は、モニターがオンになっていて正常に機能していることを示します。白色光の点滅は、モニターがスタンバイモードになっていることを示します。          |

## 背面図



モニタースタンドなし



モニタースタンドあり

| ラベル | 説明                              | 使用   |
|-----|---------------------------------|--|
| 1   | セキュリティ・ロックスロット。                 | セキュリティロック（別売り）を使用してモニターを保護するため。  |
| 2   | 規制ラベル、バーコード、シリアル番号、およびサービスタグラベル | 規制当局の承認のリスト。テクニカルサポートについてデルに連絡する必要がある場合は、このラベルを参照してください。サービスタグは、デルのサービス技術者がコンピュータのハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにする一意の英数字の識別子です。 |
| 3   | スタンドリリースボタン                     | スタンドをモニターから離します。   |
| 4   | 規制情報                            | 規制当局の承認のリスト。   |
| 5   | ケーブル管理スロット                      | ケーブルを整理します。  |

## 側面図



## 底面図、モニタースタンドなし

### SE2222H



| ラベル | 説明      | 使用                               |
|-----|---------|----------------------------------|
| 1   | 電源ポート   | モニターの電源ケーブルを接続します。               |
| 2   | HDMIポート | HDMIケーブルを使用してモニターをコンピューターに接続します。 |
| 3   | VGAポート  | VGAケーブルを使用してモニターをコンピューターに接続します。  |

### SE2222HV



| ラベル | 説明     | 使用                              |
|-----|--------|---------------------------------|
| 1   | 電源ポート  | モニターの電源ケーブルを接続します。              |
| 2   | VGAポート | VGAケーブルを使用してモニターをコンピューターに接続します。 |

## モニター仕様

| 説明                             | 値   |
|--------------------------------|---|
| 画面タイプ                          | アクティブマトリックス-TFTLCD  |
| パネルタイプ                         | 垂直方向の配置 (VA)  |
| 視認可能エリア                        |   |
| 対角線                            | 544.83 mm (21.45インチ.)   |
| アクティブエリア：<br>水平<br>垂直<br>範囲    | 478.66 mm (18.84インチ)<br>260.28 mm (10.25インチ)<br>1245.86 cm <sup>2</sup> (193.11 インチ. <sup>2</sup> ) |
| ピクセルピッチ                        | 0.249x0.241mm   |
| インチあたりのピクセル数<br>(PPI)          | 103   |
| 視野角：<br>水平<br>垂直               | 178° (標準)<br>178° (標準)  |
| 輝度                             | 250 cd/m <sup>2</sup> (標準)  |
| コントラスト比                        | 3,000対1 (標準)  |
| フェースプレートコーティング                 | 3H硬度のアンチグレア   |
| バックライト                         | LEDエッジライトシステム   |
| 応答時間 (灰色から灰色)                  | 通常モード 12ms<br>高速モード 8ms   |
| 色深度                            | 1,670万色   |
| 色域                             | CIE 1931 (72%)  |
| デルのディスプレイマネージャ<br>との互換性        | はい  |
| 接続性                            | SE2222H: 1つのVGAポートと1つのHDMI 1.4 (HDCP 1.4) ポート。<br>SE2222HV: 1つのVGAポート。                              |
| ベゼルの幅 (モニターの端から<br>アクティブエリアまで) | - 上: 12.8 mm (0.50インチ)<br>- 左右: 12.8 mm (0.50インチ)<br>- 下: 16.92mm (0.67インチ)                         |
| セキュリティ                         | ケーブルロック用セキュリティロックスロット (オプション購入)   |
| 傾斜角                            | -5° から21°   |

## 解像度仕様

| 説明         | 値                 |
|------------|-------------------|
| 水平スキャン範囲   | 30 kHz～83 kHz（自動） |
| 垂直スキャン範囲   | 48Hz～75Hz（自動）     |
| 最大プリセット解像度 | 60Hzで1920x 1080   |

## プリセット表示モード

| ディスプレイモード   | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセルクロック (MHz) | 同期極性 (水平垂直) |
|-------------|-------------|------------|----------------|-------------|
| 720 x 400   | 31.5        | 70.1       | 28.3           | -/+         |
| 640 x 480   | 31.5        | 60.0       | 25.2           | -/-         |
| 640 x 480   | 37.5        | 75.0       | 31.5           | -/-         |
| 800 x 600   | 37.9        | 60.3       | 40.0           | +/+         |
| 800 x 600   | 46.9        | 75.0       | 49.5           | +/+         |
| 1024 x 768  | 48.4        | 60.0       | 65.0           | -/-         |
| 1024 x 768  | 60.0        | 75.0       | 78.8           | +/+         |
| 1152 x 864  | 67.5        | 75.0       | 108.0          | +/+         |
| 1280 x 1024 | 64.0        | 60.0       | 108.0          | +/+         |
| 1280 x 1024 | 80.0        | 75.0       | 135.0          | +/+         |
| 1600 x 900  | 60.0        | 60.0       | 108.0          | +/+         |
| 1920 x 1080 | 67.5        | 60.0       | 148.5          | +/+         |

## 電氣的仕様

| 説明            | SE2222H  | SE2222HV   |
|---------------|--|--|
| ビデオ入力信号       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログRGB : 0.7 V±5%、75 Ω入力インピーダンス</li> <li>・HDMI1.4 (HDCP 1.4)、各差動ラインで600 mV、差動ペアあたり100 Ωの入力インピーダンス</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログRGB : 0.7 V±5%、75 Ω入力インピーダンス</li> </ul>  |
| 同期入力信号        | 水平同期と垂直同期の分離、極性のないTTLレベル、SOG (緑色の複合SYNC)   |  |
| AC入力電圧/周波数/電流 | 100 VAC~240 VAC / 50Hzまたは60Hz±3Hz / 1.5 A (最大)   |  |
| 突入電流          | 30 A (120 V AC入力)<br>60 A (240 V AC入力)   |  |
| 消費電力          | 0.3 W (オフモード) <sup>1</sup><br>0.3 W (スタンバイモード) <sup>1</sup><br>14.1 W (オンモード) <sup>1</sup><br>22 W (最大) <sup>2</sup><br>14.2 W (ポン) <sup>3</sup><br>45.25 kWh (TEC) <sup>3</sup> | 0.3 W (オフモード) <sup>1</sup><br>0.3 W (スタンバイモード) <sup>1</sup><br>14.1 W (オンモード) <sup>1</sup><br>20 W (最大) <sup>2</sup><br>14.2 W (ポン) <sup>3</sup><br>45.25 kWh (TEC) <sup>3</sup> |

<sup>1</sup> EU2019 / 2021およびEU2019 / 2013で定義されています。

<sup>2</sup>最大の明るさとコントラストの設定。

<sup>3</sup>P<sub>on</sub>: EnergyStarテスト方法を参照して測定されたオンモードの消費電力。

TEC: EnergyStarテスト方法を参照して測定されたkWh単位の総エネルギー消費量。

このドキュメントは情報提供のみを目的としており、ラボのパフォーマンスを反映しています。ご注文のソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては、製品のパフォーマンスが異なる場合があります、そのような情報を更新する義務はありません。したがって、お客様は、電氣的許容誤差などに関する決定を行う際に、この情報に依存しないでください。正確性または完全性に関する保証は明示または黙示されていません。

## 物理的特性

| 説明  | 値                               |
|---|---------------------------------|
| 信号ケーブルタイプ：<br>アナログ<br>デジタル                      | D-Sub (VGA) 、15ピン；<br>HDMI、19ピン |
| <b>寸法 (スタンド付き) :</b>                            |                                 |
| 高さ  | 384.08mm (15.12インチ)             |
| 幅   | 504.26mm (19.85インチ)             |
| 深さ  | 178.81mm (7.04インチ)              |
| <b>寸法 (スタンドなし) :</b>                            |                                 |
| 高さ  | 295.38mm (11.63インチ)             |
| 幅   | 504.26mm (19.85インチ)             |
| 深さ  | 49.21mm (1.94インチ)               |
| <b>スタンドの寸法 :</b>                                |                                 |
| 高さ  | 173.93mm (6.85インチ)              |
| 幅   | 240.42mm (9.47インチ)              |
| 深さ  | 178.81mm (7.04インチ)              |
| <b>重量 :</b>                                     |                                 |
| パッケージ付き   | 4.40 kg (9.70ポンド)               |
| スタンドアセンブリとケーブル付き                                | 2.89kg (6.37ポンド)                |
| スタンドアセンブリとケーブルなし (壁取り付けまたはVESA取り付けの考慮事項-ケーブルなし) | 2.34 kg (5.15ポンド)               |
| スタンドアセンブリの重量                                    | 0.33 kg (0.73ポンド)               |

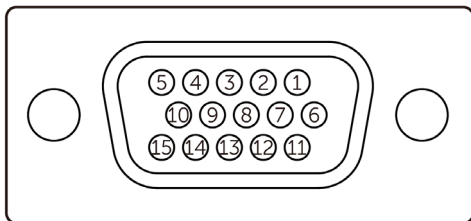
## 環境特性

| 説明        | SE2222H                                 | SE2222HV                               |
|-----------|---|--|
| 温度：       |   |  |
| オペレーティング  | 0° Cから40° C (32° Fから104° F)             |  |
| 非動作時：     |   |  |
| ストレージ     | ・-20° Cから60° C (-4° Fから140° F)          |  |
| 運送        | ・-20° Cから60° C (-4° Fから140° F)          |  |
| 湿度：       |   |  |
| オペレーティング  | 10%～80% (結露しないこと)                       |  |
| 非動作時：     |   |  |
| ストレージ     | ・5%から90% (結露しないこと)                      |  |
| 運送        | ・5%から90% (結露しないこと)                      |  |
| 高度：       |   |  |
| 動作中 (最大)  | 5,000 m (16,400フィート)                    |  |
| 非動作時 (最大) | 12,192 m (40,000フィート)                   |  |
| 熱放散       | 75.06 BTU /時間 (最大)<br>48.1 BTU /時間 (標準) | 68.2 BTU /時間 (最大)<br>48.1 BTU /時間 (標準) |



## ピン割り当て

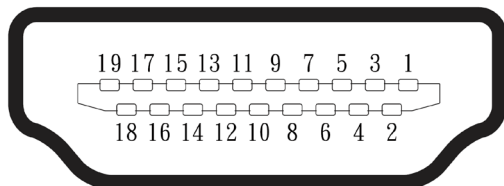
### D-Sub15ピンコネクタ



| ピン番号 | 信号の割り当て      |
|------|--------------|
| 1    | ビデオ-赤        |
| 2    | ビデオ-グリーン     |
| 3    | ビデオ-ブルー      |
| 4    | GND          |
| 5    | セルフテスト       |
| 6    | GND-R        |
| 7    | GND-G        |
| 8    | GND-B        |
| 9    | DDC +5 V     |
| 10   | GND-sync(同期) |
| 11   | GND          |
| 12   | DDCデータ       |
| 13   | H-sync(同期)   |
| 14   | V-sync(同期)   |
| 15   | DDCクロック      |

## ピン割り当て

### HDMI19ピンコネクタ



| ピン番号 | 信号の割り当て          |
|------|------------------|
| 1    | TMDSデータ2+        |
| 2    | TMDSデータ2シールド     |
| 3    | TMDSデータ2-        |
| 4    | TMDSデータ1+        |
| 5    | TMDSデータ1シールド     |
| 6    | TMDSデータ1-        |
| 7    | TMDSデータ0+        |
| 8    | TMDSデータ0シールド     |
| 9    | TMDSデータ0-        |
| 10   | TMDS クロック +      |
| 11   | TMDSクロックシールド     |
| 12   | TMDS クロック -      |
| 13   | CEC              |
| 14   | 予約済み (デバイスのN.C.) |
| 15   | DDCクロック (SCL)    |
| 16   | DDCデータ (SDA)     |
| 17   | DDC / CECグラウンド   |
| 18   | +5V電源            |
| 19   | ホットプラグ検出         |

## プラグアンドプレイ機能

モニターは、プラグアンドプレイ互換のシステムにインストールできます。モニターは、ディスプレイデータチャネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピューターはそれ自体を構成し、モニター設定を最適化できます。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われ、必要に応じてさまざまな設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

## LCDモニターの品質とピクセルポリシー

液晶モニターの製造工程では、1つ以上のピクセルが不変の状態に固定されることが普通です。これは気づくことが難しく、表示品質や使いやすさに影響を与えません。デルのモニター品質とピクセルポリシーの詳細については、デルのサポートサイト ([www.dell.com/pixelguidelines](http://www.dell.com/pixelguidelines)) を参照してください。

## 人間工学

△ 注意：キーボードを不適切または長期間使用すると、怪我をする可能性があります。

△ 注意：モニター画面を長時間表示すると、眼精疲労を引き起こす可能性があります

快適さと効率のために、コンピュータワークステーションをセットアップして使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

・作業中にモニターとキーボードが目の前にくるようにコンピューターを配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ特別な棚が市販されています

・モニターを長期間使用することによる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを軽減するために、次のことをお勧めします。

- 1 画面の目からの距離を20～28インチ（50～70 cm）に設定します。
- 2 モニターを長時間使用した後は、頻繁に点滅して目を湿らせたり、水で目を濡らしたりしてください。
- 3 2時間ごとに20分間、定期的かつ頻繁に休憩を取ります。
- 4 休憩中は、モニターから目をそらし、20フィート離れた場所にある物体を少なくとも20秒間見つめます
- 5 休憩中に首、腕、背中、肩の緊張を和らげるためにストレッチを行います。

・モニターの前に座っているときは、モニター画面が目の高さか少し低い位置にあることを確認してください。

・モニターの傾き、コントラスト、明るさの設定を調整します。

・周囲の照明（オーバーヘッドライト、電気スタンド、近くの窓のカーテンやブラインドなど）を調整して、モニター画面での反射やまぶしさを最小限に抑えます。

・腰をしっかりサポートする椅子を使用してください

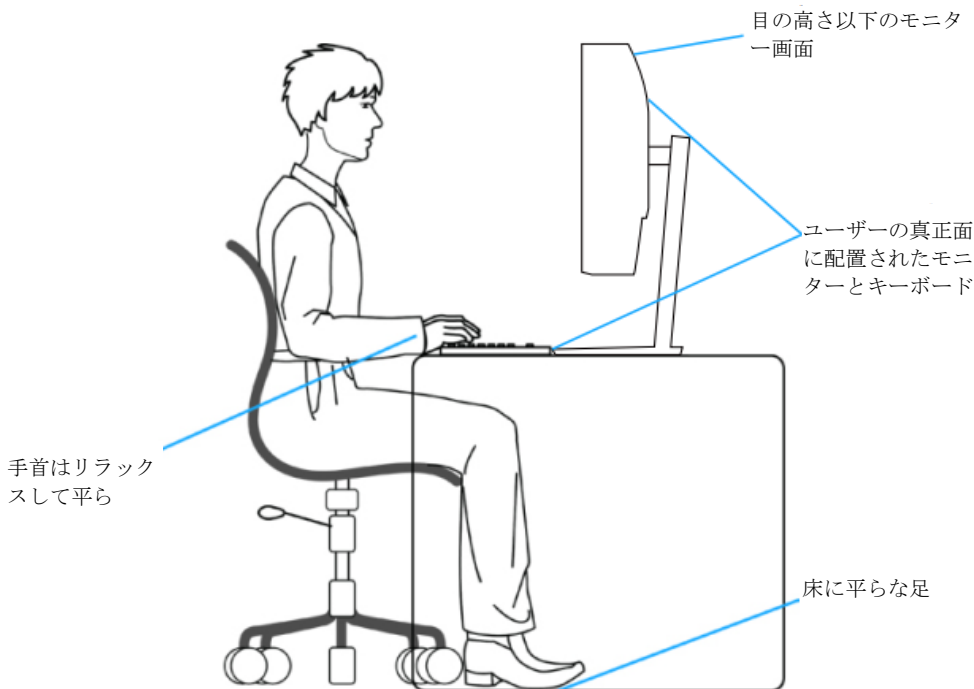
・キーボードまたはマウスを使用している間は、手首をニュートラルで快適な位置にして前腕を水平に保ちます。

・キーボードまたはマウスを使用している間は、常に手を休めるスペースを残してください。

・上腕を両側で自然に休ませます

・足が床に平らに置かれていることを確認します。

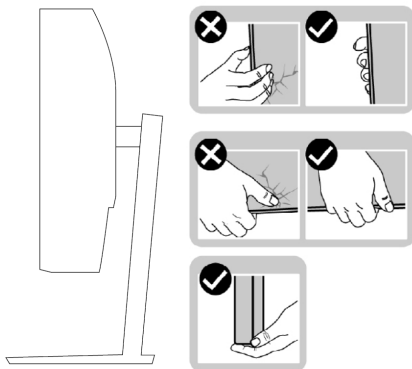
- ・座るときは、足の重さがシートの前部ではなく足にかかるようにしてください。適切な姿勢を維持するために、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・作業活動を変更します。長時間座って作業する必要があるように、作業を整理してください。立ち上がるか、起き上がって、定期的に歩き回ってみてください。
- ・机の下の領域に、快適な座席を妨げたり、旅行の危険をもたらす可能性のある障害物やケーブル、電源コードがないようにしてください。



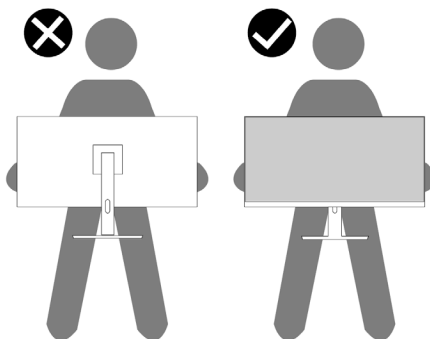
## ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりするときにモニターが安全に取り扱われるようにするには、以下のガイドラインに従ってください。

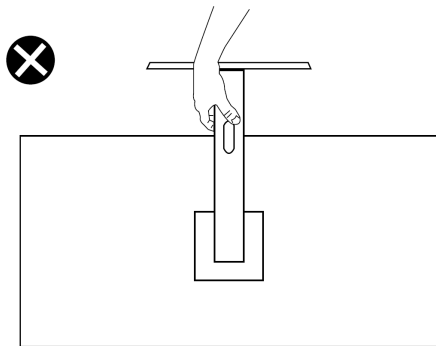
- ・モニターを移動または持ち上げる前に、コンピューターとモニターの電源を切ってください。
- ・モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・モニターを元の梱包材と一緒に元の箱に入れます。
- ・モニターを持ち上げたり移動したりするときに、過度の圧力をかけずに、モニターの下端と側面をしっかりと保持します。



- ・モニターを持ち上げたり移動したりするときは、画面が手前を向いていることを確認し、傷や損傷を防ぐために表示領域を触らないでください。



- ・モニターを輸送するときは、突然の衝撃や振動を避けてください。
- ・モニターを持ち上げたり移動したりするときは、スタンドベースまたはスタンドライザーを持ったままモニターを逆さまにしないでください。モニターが誤って破損したり、怪我をする可能性があります。



## メンテナンスガイドライン

### モニターの清掃

- ⚠ 警告:** モニターを清掃する前に、モニターの電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ⚠ 注意:** モニターを清掃する前に、**安全上の注意**を読み、それに従ってください。


ベストプラクティスについては、モニターを開梱、クリーニング、または取り扱う際に、次の手順に従ってください。

- ・画面をきれいにするには、柔らかくてきれいな布を水で軽く湿らせます。可能であれば、帯電防止コーティングに適した特別なスクリーンクリーニングティッシュまたは溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨剤入りクリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・モニターの清掃には、軽く湿らせた布を使用してください。一部の洗剤はモニターに乳白色の膜を残すため、いかなる種類の洗剤の使用も避けてください。
- ・モニターを開梱したときに白い粉に気付いた場合は、布で拭き取ってください。
- ・黒い色のモニターに傷がつく可能性があるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・モニターで最高の画質を維持するには、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときはモニターの電源を切ります。

# モニターのセットアップ

---

## スタンドの接続

 注：モニターが工場から出荷されるとき、スタンドは取り付けられていません。

モニタースタンドを取り付けるには：

- 1 スタンドライザーをスタンドベースに接続し、カチッと所定の位置に収まるまでスタンドライザーをスタンドベースにスライドさせます。

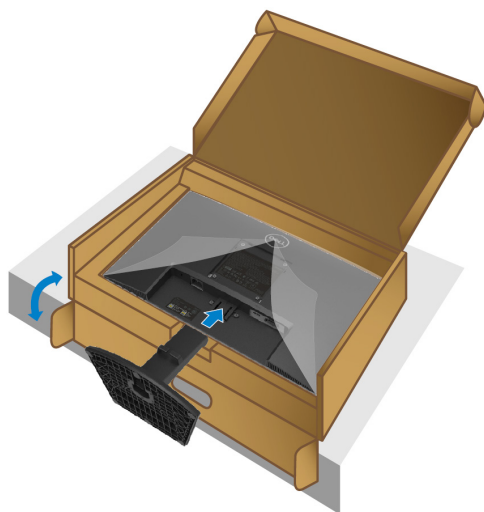


- 2 モニター保護カバーを開きます。

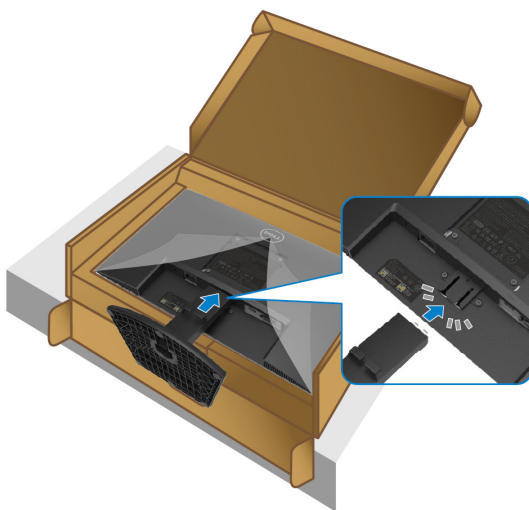




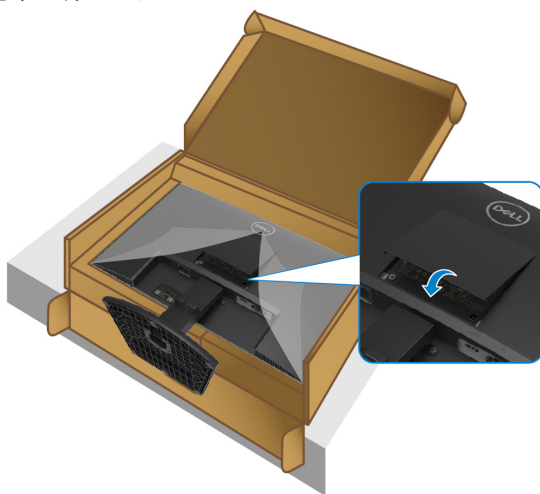
- 3 スタンドライザーブラケットをモニターの背面にある溝に合わせます。



- 4 スタンドアセンブリを所定の位置にカチッと収まるまでスライドさせます。



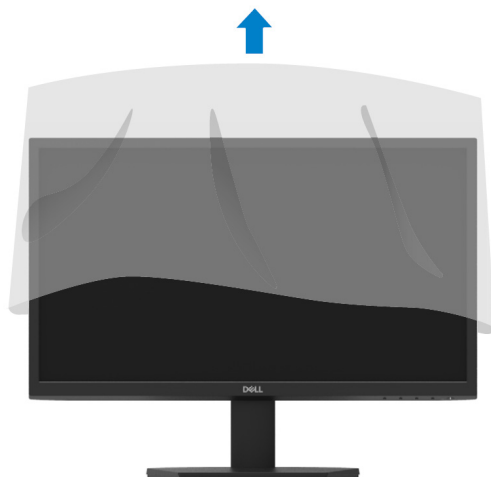
5 VESAカバーを取り付けます。



6 スタンドライザーを持ってモニターを注意深く持ち上げ、平らな面に置きます。



- 7 モニターから保護カバーを持ち上げます。



## モニターを接続する

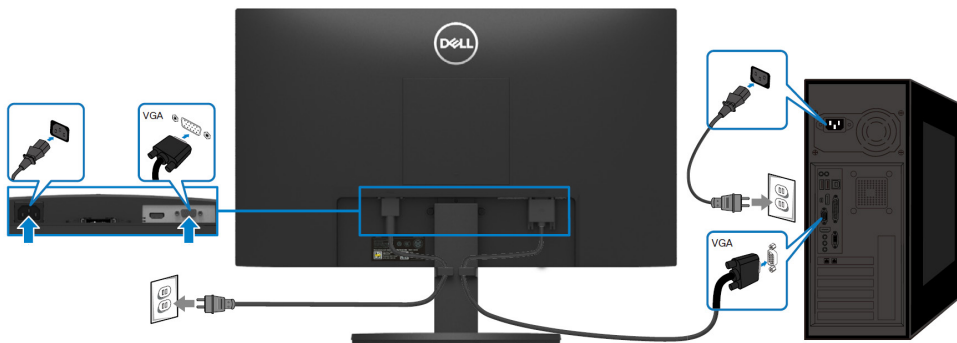
**⚠ 警告:** このセクションの手順を開始する前に、**安全指示**に従ってください。

**📌 メモ:** すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブルをケーブル管理スロットに通すことをお勧めします。

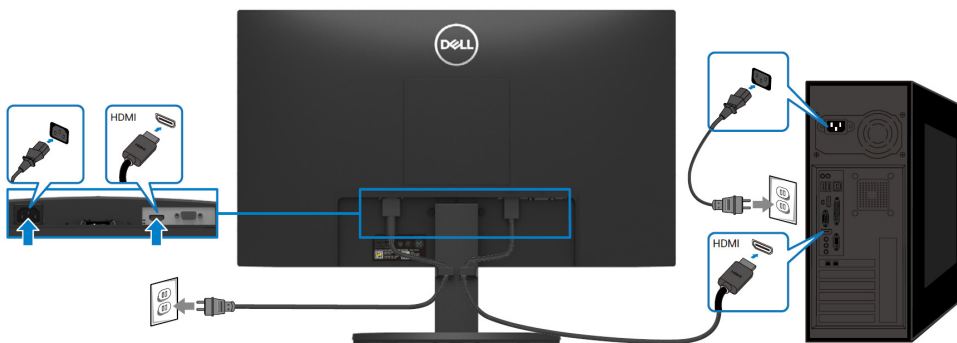
モニターをコンピューターに接続するには：

- 1 コンピュータの電源を切り、電源ケーブルを外します。
- 2 モニターからコンピューターにVGAまたはHDMIケーブルを接続します。

### VGAケーブルの接続

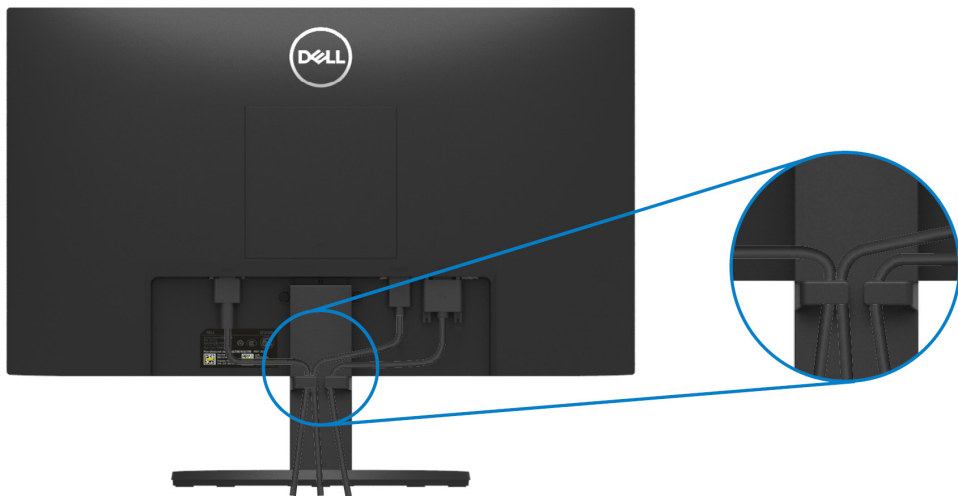


### HDMIケーブルの接続




## ケーブルの整理

ケーブル管理スロットを使用して、モニターに接続されているケーブルを配線します。



## モニタースタンドの取り外し

 **メモ**：スタンドを取り外すときに画面に傷が付かないように、モニターは柔らかくて清潔な面に置いてください。

スタンドを取り外すには：

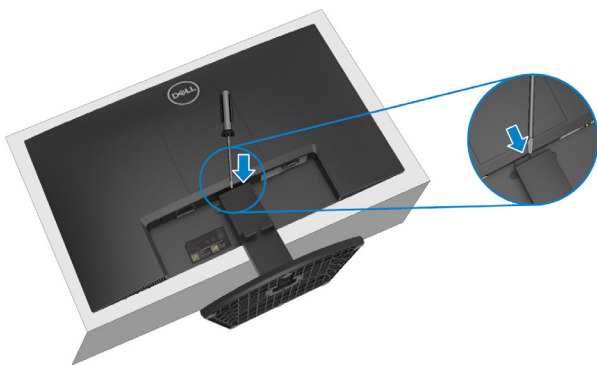
1 机に沿って柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。



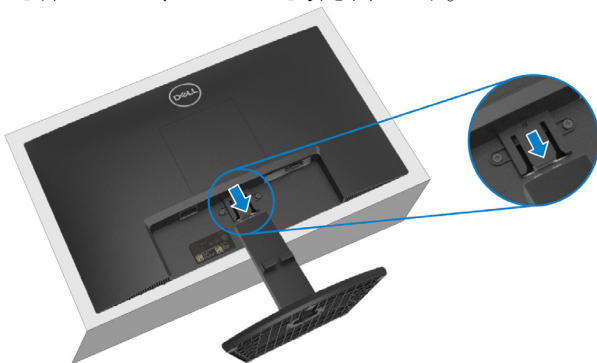
2 スタンドを下に傾けて、リリースボタンにアクセスします。



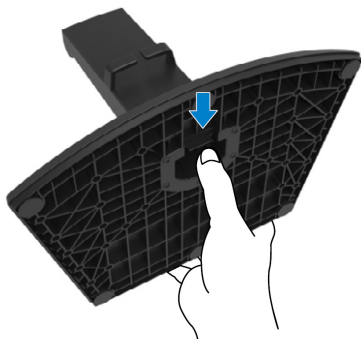
3 長いドライバーを使用してリリースボタンを押します。



4 リリースボタンを押したまま、スタンドを引き出します。



- 5 ベースの下部にあるクイックリリースタブラッチを押し下げて、ベースをスタンドライザーから分離します。

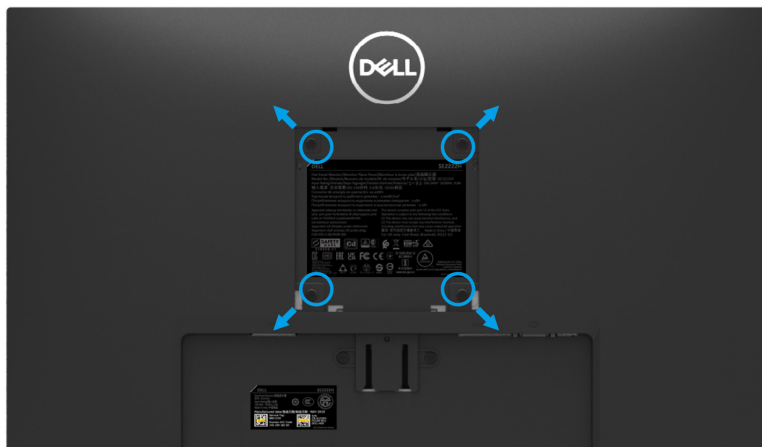


**VESAカバーを取り外すには：**

VESAカバーのディンプルを押して、ディスプレイの背面から解放します。




## 壁に取り付け（オプション）



（ねじ寸法：M4 x 10 mm）.

VESA互換の壁に取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

- 1 モニターパネルを柔らかい布または安定した平らなテーブルのクッションの上に置きます。
- 2 スタンドを取り外します。（**モニタースタンドの取り外し**を参照）
- 3 プラスドライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4本のネジを外します。
- 4 壁に取り付けキットの取り付けブラケットをモニターに取り付けます。
- 5 モニターを壁に取り付けます。詳細については、壁取り付けキットに付属のドキュメントを参照してください。

 **メモ：**最小重量または耐荷重能力が**9.12kg**のUL、CSA、またはGSにリストされている壁取り付けブラケットでのみ使用します。



# モニター の 操作

---

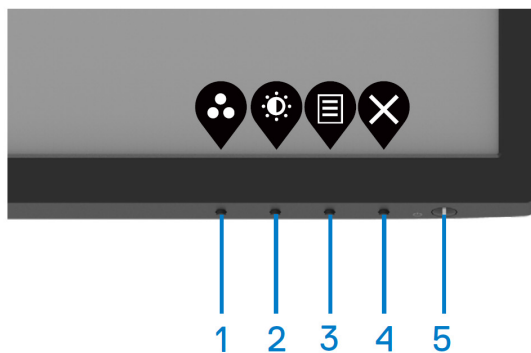
## モニター の 電源 を 入れる

🔊 ボタン を 押し て モニター の 電源 を 入れ ます。



## フロントパネルコントロールの使用

モニター の 下 端 に ある コントロール ボタン を 使用 し て、表示 さ れ て いる 画像 を 調整 し ます。



次の表で、コントロールボタンについて説明します。

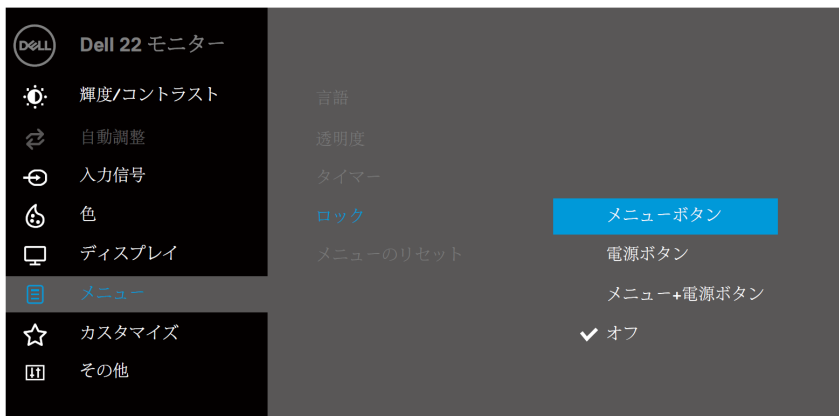
| コントロールボタン  | 説明   |
|--|--|
| 1<br><br>プリセットモード                 | このボタンを使用して、プリセットモードのリストから選択します。  |
| 2<br><br>輝度/コントラスト                | 明るさとコントラストメニューに直接アクセスします。  |
| 3<br><br>メニュー                     | オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを起動するか、メニュー項目の項目/オプションのリストにアクセスします。詳細については、「 <a href="#">OSDメニューへのアクセス</a> 」を参照してください。 |
| 4<br><br>エグジット                    | OSDメインメニューを終了または戻るには。  |
| 5<br><br>電源ボタン（電源ステータス<br>スライト付き） | モニターをオンまたはオフにします。<br>白色の点灯は、モニターがオンになっていて正常に機能していることを示します。白色光の点滅は、モニターがスタンバイモードになっていることを示します。                |

## OSDロック機能の使用

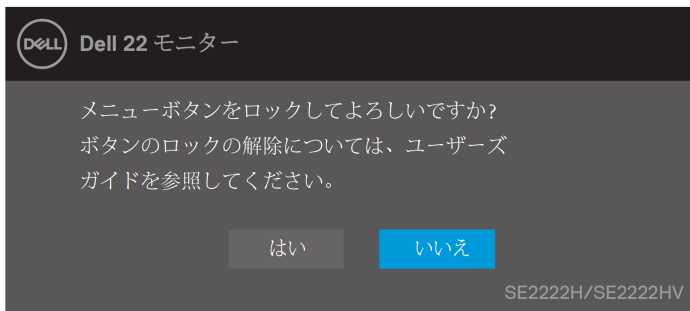
フロントパネルのコントロールボタンをロックして、OSDメニューや電源ボタンにアクセスできないようにすることができます。

[ロック]メニューを使用して、ボタンをロックします。

1 次のいずれかのオプションを選択します。

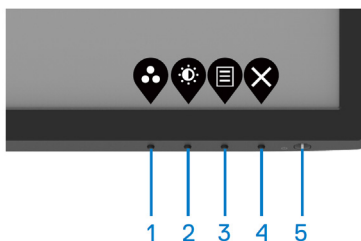


2 次のメッセージが表示されます。

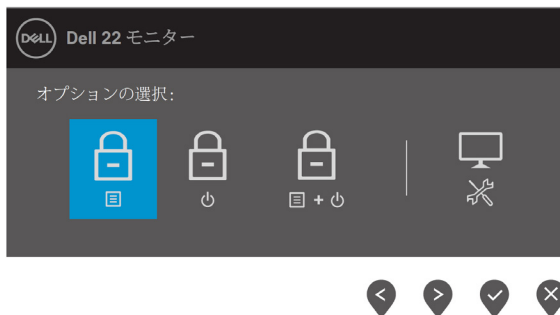


3 [はい]を選択してボタンをロックします。ロックされたら、いずれかのコントロールボタンを押すとロックアイコンが表示されます🔒。





フロントパネルのコントロールボタンを使用して、ボタンをロックします。



- 1 ボタン4を4秒間押し続けると、画面にメニューが表示されます。





- 2 次のいずれかのオプションを選択します:

| オプション   | 説明  |
|---|---|
| 1 <br>メニューボタンロック               | OSDメニュー機能をロックするには、このオプションを選択します。                                  |
| 2 <br>電源ボタンロック                | このオプションを使用して、電源ボタンをロックします。  |
| 3 <br>メニューと電源ボタン<br>がロックされます | このオプションを使用して、OSDメニューと電源ボタンをロックします。                                |
| 4 <br>組み込みの診断                | このオプションを使用して、組み込みの診断を実行します。<br><a href="#">組み込みの診断</a> を参照してください。 |

## ボタンのロックを解除します。

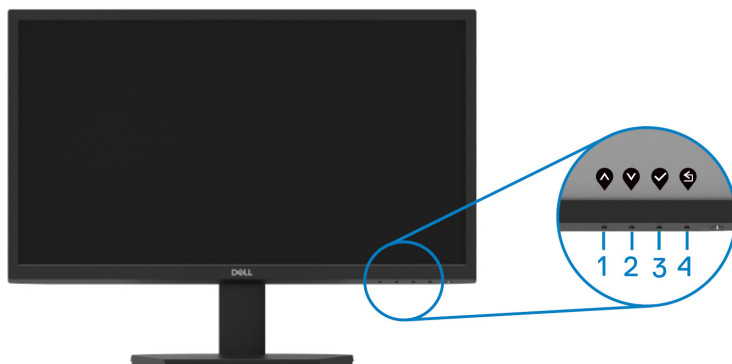
メニューが画面に表示されるまで、ボタン4を4秒間押し続けます。次の表に、フロントパネルのコントロールボタンのロックを解除するオプションを示します。







|   | オプション  | 説明   |
|---|--|--|
| 1 | <br>メニューボタンのロックを解除    | このオプションを使用して、OSDメニュー機能のロックを解除します。                              |
| 2 | <br>電源ボタンのロック解除       | このオプションを使用して、電源ボタンのロックを解除します。                                  |
| 3 | <br>メニューと電源ボタンのロックを解除 | このオプションを使用して、OSDメニューと電源ボタンのロックを解除します。                          |
| 4 | <br>組み込みの診断         | このオプションを使用して、組み込みの診断を実行します。 <a href="#">組み込みの診断</a> を参照してください。 |

## OSDコントロール


モニターの下端にあるボタンを使用して、画像設定を調整します。



| コントロールボタン   | 説明                                     |
|---|--|
| 1<br><br>アップ | [アップ]ボタンを使用して、値を増やすか、メニューを上<br>に移動します。 |
| 2<br><br>ダウン | ダウンボタンを使用して値を減らすか、メニューを下に移<br>動します。    |
| 3<br><br>OK  | [OK]ボタンを使用して、メニューでの選択を確認します。           |
| 4<br><br>バック | 前のメニューに戻るには、[バック]ボタンを使用します。            |

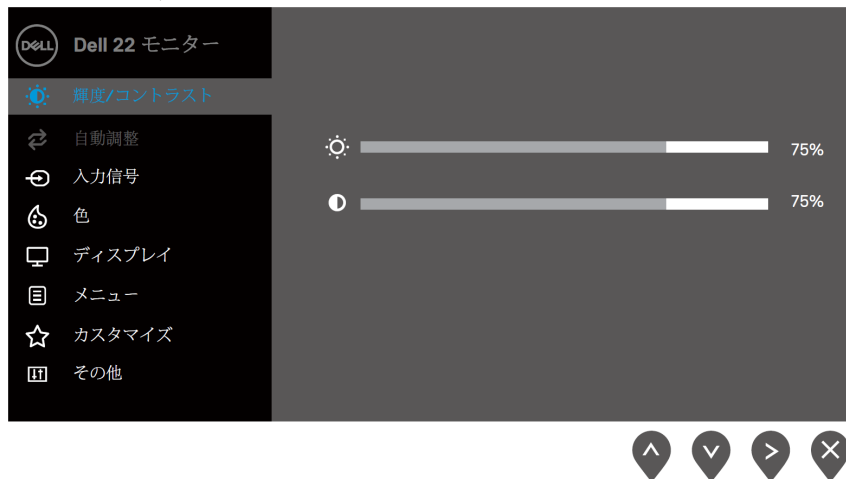
# オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

## OSDメニューへのアクセス

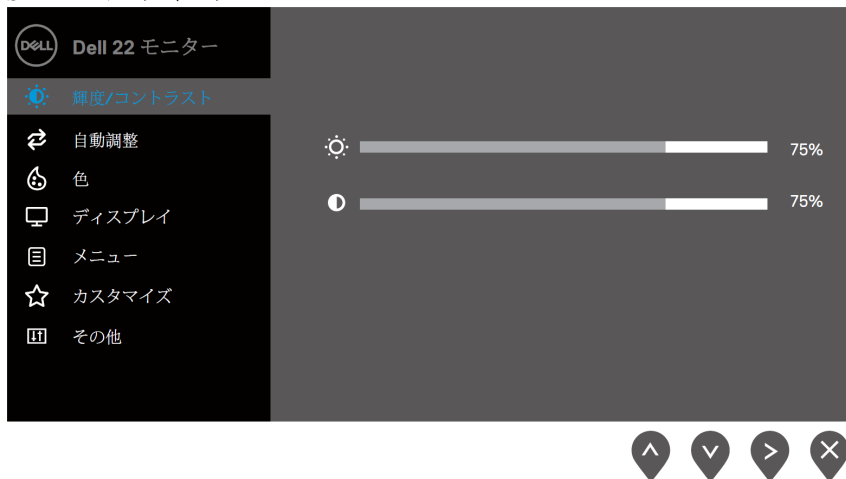
 **メモ**：行った変更は、別のメニューに移動したり、OSDメニューを終了したり、OSDメニューが自動的に閉じるのを待ったりすると自動的に保存されます。










- 1  ボタンを押すと、OSDメインメニューが表示されます。

### SE2222Hのメインメニュー










### SE2222HVのメインメニュー



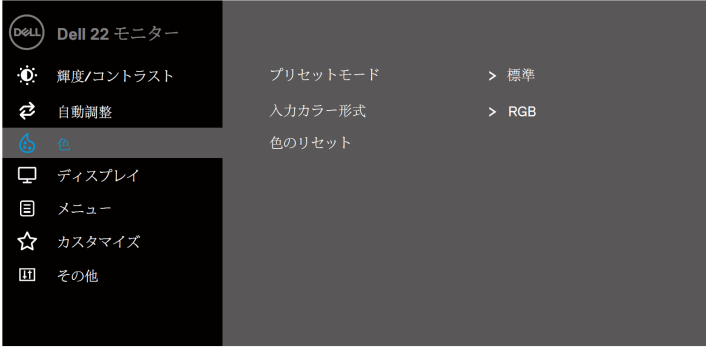


- 2  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名が強調表示されます。
- 3  ボタンを1回押すと、強調表示されたオプションがアクティブになります。
- 4  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
- 5  を押してから、メニューのインジケーターに従って  ボタン と  ボタンを使用して変更を加えます。
- 6  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。





| アイコン   | メニューとサブメニュー      | 説明   |
|--|------------------|--|
|  | <b>輝度/コントラスト</b> | <p>このオプションを使用して、明るさ/コントラストの調整をアクティブにします。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>   |
|  | <b>輝度</b>        | <p>明るさはバックライトの輝度を調整します。</p> <p> ボタンを押して明るさを上げ、 ボタンを押して明るさを下げます（最小0、最大100）。</p>   |
|  | <b>コントラスト</b>    | <p>最初に明るさを調整してから、さらに調整が必要な場合にのみコントラストを調整します。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小0、最大100）。</p> <p>コントラスト機能は、画面の暗さと明るさの違いの度合いを調整します。</p> |

| アイコン   | メニューとサブメニュー | 説明  |
|--|-------------|---|
|  | <b>自動調整</b> | <p>このオプションを使用して、自動セットアップをアクティブにし、メニューを調整します。</p> <p><b>SE2222H</b></p>  <p><b>SE2222HV</b></p>  <p>モニターが現在の入力に自己調整すると、黒い画面に次のダイアログが表示されます。</p>  <p>自動調整により、モニターは着信ビデオ信号に合わせて自動調整できます。自動調整を使用した後、ディスプレイの下のピクセルクロック（粗い）および位相（細かい）コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。</p> <p><b>メモ：</b>アクティブなビデオ入力信号または接続されたケーブルがないときにボタンを押しても、自動調整は発生しません。このオプションは、VGA入力を使用している場合にのみ使用できます。</p> |









| アイコン  | メニューとサブメニュー | 説明  |
|---|-------------|---|
|   | 入力ソース       | <p>[入力ソース]メニューを使用して、モニターに接続されている可能性のあるさまざまなビデオ信号を切り替えます（SE2222Hのみ）。</p>  <p style="text-align: right;">   </p> |
|   | VGA         | VGAコネクタを使用する場合は、  を押してVGA入力ソースを選択します。  |
|   | HDMI        | HDMIコネクタを使用する場合は、  を押してHDMI入力ソースを選択します。  |
|   | 自動選択        | 自動選択を選択して、使用可能な入力信号をスキャンします。  |
|   | 入力ソースをリセット  | デフォルトの入力ソースを復元するには、このオプションを選択します。   |
|  | 色           | <p>色を使用して、色設定モードを調整します。</p> <p>SE2222H</p>  <p style="text-align: right;">   </p>                    |

| アイコン | メニューとサブメニュー     | 説明   |
|------|-----------------|--|
|      |                 | <p>SE2222HV</p>    |
|      | <p>プリセットモード</p> | <p>プリセットモードを選択すると、リストから<b>標準、コンフォートビュー、ムービー、ゲーム、ウォーム、クール、またはカスタムカラー</b>を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>標準</b>：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これはデフォルトのプリセットモードです。</li> <li>・<b>コンフォートビュー</b>：画面から放出される青色光のレベルを下げて、目に快適に見えるようにします。</li> </ul> <p><b>メモ</b>：・モニターを長期間使用することによる眼精疲労および首/腕/背中/肩の痛みのリスクを軽減するために、次のことをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-画面を目から約20～28インチ（50～70 cm）に設定します。</li> <li>-頻繁に点滅して目を湿らせたり、滑らかにしたりします。</li> <li>-2時間ごとに定期的に20分の休憩を取ります。</li> <li>-休憩中は、モニターから目をそらし、20フィート離れた場所にある物体を少なくとも20秒間見つめます。</li> <li>-休憩中に首/腕/背中/肩の緊張を和らげるためにストレッチを実行します。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>映画</b>：映画に最適なカラー設定をロードします。</li> <li>・<b>ゲーム</b>：ほとんどのゲームアプリケーションに最適なカラー設定をロードします。</li> <li>・<b>暖かい</b>：色温度を上げます画面は赤/黄色の色合いで暖かく見えます。</li> <li>・<b>涼しい</b>：色温度を下げます。画面は青みがかった涼しげに見えます。</li> <li>・<b>カスタムカラー</b>：色の設定を手動で調整できます。</li> </ul> <p> と  を押して、3つの色（R、G、B）の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。</p> |

| アイコン | メニューとサブメニュー | 説明   |
|------|-------------|--|
|      |             | <p><b>SE2222H</b></p>  <p><b>SE2222HV</b></p>  |

| アイコン | メニューとサブメニュー | 説明   |
|------|-------------|--|
|      | 入力カラーフォーマット | <p>ビデオ入力モードを次のように設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>RGB</b>: モニターがRGB出力をサポートするコンピューターまたはメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。</li> <li>・ <b>YCbCr/YPbPr*</b>: メディアプレーヤーがYCbCr/YPbPr出力のみをサポートしている場合は、このオプションを選択します。</li> </ul> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>  <p>*VGA入力を選択した場合。</p> |
| 色相   |             | <p>この機能により、ビデオ画像の色を緑または紫にシフトできます。これは、希望の肌の色を調整するために使用されます。</p> <p>▲ または ▼ を使用して、色相を0から100に調整します。</p> <p>▲ を押して、ビデオ画像の緑の色合いを増やします。</p> <p>▼ を押して、ビデオ画像の紫の色合いを減らします。</p> <p>メモ：色相調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択した場合にのみ使用できます。</p>  |

| アイコン   | メニューとサブメニュー | 説明   |
|--|-------------|--|
|  | 彩度          | <p>この機能は、ビデオ画像の彩度を調整できます。</p> <p> または  を使用して、彩度を0から100に調整します。</p> <p> を押して、ビデオ画像の色が増します。</p> <p> を押すと、ビデオ画像の色が薄くなります。</p> <p>メモ：彩度調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択した場合にのみ使用できます。</p> |
|  | 色をリセット      | モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。   |
|  | ディスプレイ      | <p>ディスプレイを使用して画像を調整します。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>    |




| アイコン | メニューとサブメニュー        | 説明  |
|------|--------------------|---|
|      | アスペクト比             | 画像の比率を16：9または4：3に調整します。   |
|      | 水平位置<br>(VGA入力のみ)  |  または  を使用して、画像を左右に移動します。<br>最小値は「0」 (-) です。最大値は「100」 (+) です。          |
|      | 垂直位置<br>(VGA入力のみ)  |  または  を使用して、画像を上下に移動します。<br>最小値は「0」 (-) です。最大値は「100」 (+) です。          |
|      | シャープネス             | この機能により、画像をより鮮明または柔らかく見せることができます。<br> または  を使用して、シャープネスを0から100に調整します。 |
|      | ピクセルクロック (VGA入力のみ) | ピクセルクロック機能を使用すると、好みに応じてモニターの画質を調整できます。<br> または  ボタンを使用して、最高の画質に調整します。 |
|      | フェーズ<br>(VGA入力のみ)  | フェーズ調整を使用しても満足のいく結果が得られない場合は、ピクセルクロック (粗) 調整を使用してから、もう一度フェーズ (微) を使用します。  |
|      | 反応時間               | 通常 (12ミリ秒) または高速 (8ミリ秒) から選択できます。   |
|      | ディスプレイのリセット        | デフォルトの表示設定に戻すには、このオプションを選択します。  |



| アイコン   | メニューとサブメニュー | 説明  |
|--|-------------|---|
|  | メニュー        | <p>このオプションを選択して、OSDの言語、時間、メニューが画面に表示されたままになるなど、OSDの設定を調整します。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>           |
| 言語   |             | <p>言語オプションは、OSD表示を8つの言語のいずれかに設定します。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、または日本語。</p>   |
| 透明性  |             | <p>AB  ボタンまたは  ボタンを0から100に押してメニューの透明度を変更するには、このオプションを選択します。</p>   |
| タイマー   |             | <p>OSDホールド時間：時間の長さを設定します。OSDは最後にボタンを押した後もアクティブのままになります。</p> <p> または  を使用して、スライダーを5秒から60秒まで1秒刻みで調整します。</p> |

| アイコン | メニューとサブメニュー | 説明   |
|------|-------------|--|
|      | ロック         | <p>モニターのコントロールボタンをロックすると、他の人がコントロールにアクセスできないようにすることができます。また、複数のモニターを並べてセットアップする際の偶発的なアクティビ化を防ぎます。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>メニューボタン</b>: すべてのメニュー/機能ボタン（電源ボタンを除く）はロックされており、ユーザーはアクセスできません。</li> <li>・<b>電源スイッチ</b>: 電源ボタンのみがロックされており、ユーザーはアクセスできません。</li> <li>・<b>メニュー+電源ボタン</b>: メニュー/機能ボタンと電源ボタンの両方がロックされており、ユーザーはアクセスできません。</li> </ul> <p>デフォルト設定は無効です。</p> <p>メモ: ボタンのロックを解除するには、モニターのキー<del>ⓧ</del>を4秒間押し続けます。</p> |
|      | メニューのリセット   | <p>すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>   |

| アイコン | メニューとサブメニュー  | 説明   |
|------|--------------|--|
| ☆    | パーソナライズ      | <p>ショートカットキー1、ショートカットキー2、電源ボタンLED、またはパーソナライズのリセット、プリセットモード、明るさ/コントラストから機能を選択して、ショートカットキーとして設定できます。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>  |
|      | ショートカットキー1   | 次のいずれかを選択できます。プリセットモード、明るさ/コントラスト、自動調整、入力ソース（SE2222Hのみ）、アスペクト比、ショートカットキー1を設定します。   |
|      | ショートカットキー2   | 次のいずれかを選択できます。プリセットモード、明るさ/コントラスト、自動調整、入力ソース（SE2222Hのみ）、アスペクト比、ショートカットキー2を設定します。   |
|      | 電源ボタンLED     | エネルギーを節約するために、電源LEDインジケータをオンモードでオンまたはオフに設定できます。  |
|      | パーソナライズをリセット | ショートカットキーをデフォルト設定に戻すことができます。   |

| アイコン   | メニューとサブメニュー | 説明  |
|--|-------------|---|
|  | その他         | <p><b>SE2222H</b></p>  <p><b>SE2222HV</b></p>  |

| アイコン | メニューとサブメニュー  | 説明   |
|------|--------------|--|
|      | <p>情報を表示</p> | <p>押して、ディスプレイに関する情報を表示します。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>  |

| アイコン | メニューとサブメニュー          | 説明   |
|------|----------------------|--|
|      | <p><b>DDC/CI</b></p> | <p>DDC / CI (Display Data Channel / Command Interface) を使用すると、コンピューター上のソフトウェアを使用してモニター設定を調整できます。</p> <p>この機能をオフにするには、[オフ]を選択します。</p> <p>この機能を有効にすると、モニターの最高のユーザーエクスペリエンスと最適なパフォーマンスが得られます。</p> <p><b>SE2222H</b></p>  <p><b>SE2222HV</b></p>  |

| アイコン | メニューとサブメニュー              | 説明  |
|------|--------------------------|---|
|      | <b>LCD<br/>コンディショニング</b> | <p>画像保持のマイナーなケースを減らすのに役立ちます。画像の保持の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。<b>LCDコンディショニング</b>を開始するには、[オン]を選択します。</p> <p><b>SE2222H</b></p>  <p><b>SE2222HV</b></p>  |

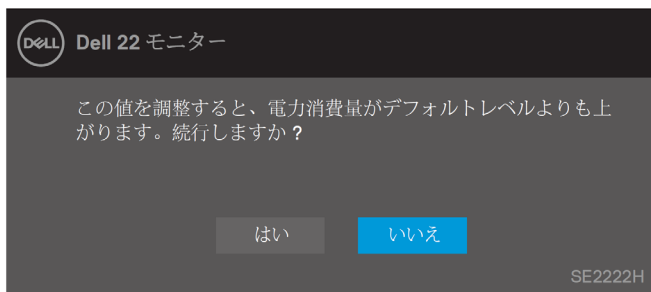
| アイコン | メニューとサブメニュー   | 説明  |
|------|---------------|---|
|      | サービスタグ        | <p>モニターのサービスタグ番号を表示します。</p> <p>SE2222H</p>  <p>SE2222HV</p>  |
|      | その他をリセット      | その他設定メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。   |
|      | 工場出荷時設定へのリセット | すべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。   |



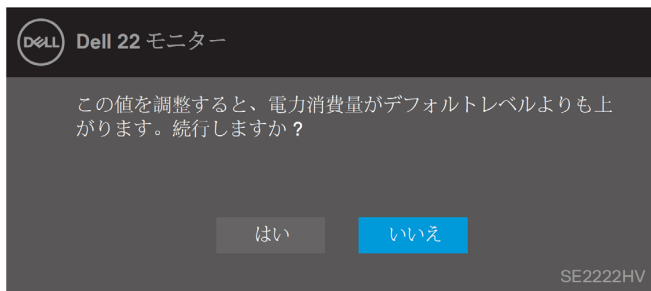
## OSD警告メッセージ

次の電源警告メッセージボックスは、明るさのレベルを初めてデフォルトレベルより上に調整したときに明るさの機能に適用されます。

### SE2222H

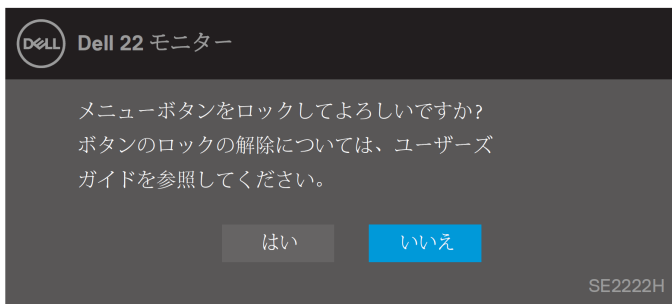


### SE2222HV

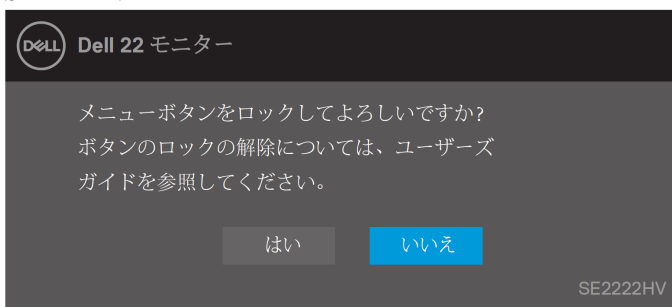


ロック機能が有効になる前に、次のメッセージが表示されます。

### SE2222H



### SE2222HV



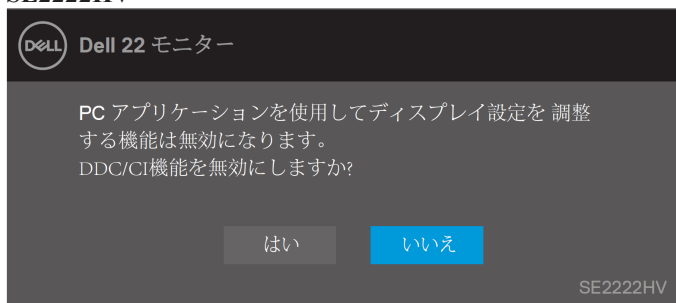
メモ：選択した設定により、メッセージが若干異なる場合があります。

DDC / CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。

### SE2222H

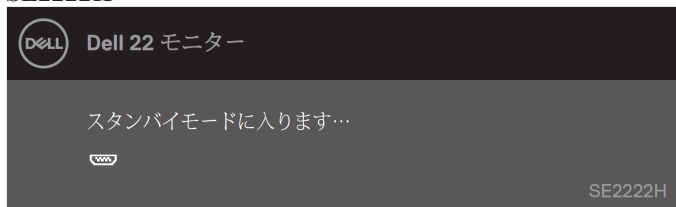


### SE2222HV



モニターがスタンバイモードになると、次のメッセージが表示されます。

### SE2222H



### SE2222HV



VGAまたはHDMIケーブルが接続されていない場合は、フローティングダイアログボックスが表示されます。この状態のままにすると、モニターは4分後にスタンバイモードになります

### SE2222H



### SE2222H



### SE2222HV



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

## モニターでのディスプレイ解像度の設定

### ディスプレイの解像度を1920x1080に設定する

最高のパフォーマンスを得るには、次の手順を実行して、ディスプレイの解像度を1920 x1080ピクセルに設定します:

#### Windows 7の場合 :

- 1 デスクトップを右クリックして、[画面の解像度]をクリックします。
- 2 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックして、1920 x1080を選択します。
- 3 [OK]をクリックします。

#### Windows8またはWindows8.1の場合 :

- 1 デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。
- 2 デスクトップを右クリックして、[画面の解像度]をクリックします。
- 3 画面解像度のドロップダウンメニューをクリックして、1920 x1080を選択します。
- 4 [OK]をクリックします。


#### Windows 10の場合 :

- 1 デスクトップを右クリックして、[表示設定]をクリックします。
- 2 [ディスプレイの詳細設定]をクリックします。
- 3 [解像度]の下のドロップダウンメニューをクリックして、[1920 x1080]を選択します。
- 4 [適用]をクリックします。

オプションとして推奨解像度が表示されない場合は、グラフィックドライバーを更新する必要があります。グラフィックドライバを更新するには、次のいずれかの方法を使用します。

#### デルのコンピュータ

- 1 <https://www.dell.com/support>にアクセスし、サービスタグを入力して、グラフィックカードの最新のドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックアダプタのドライバをインストールした後、解像度を1920 x1080に再度設定してみてください。

 **メモ** : 解像度を1920x 1080に設定できない場合は、これらの解像度をサポートするグラフィックアダプタについてデルに問い合わせてください。

## デル以外のコンピュータ

### Windows 7の場合：


- 1 デスクトップを右クリックして、[個人設定]をクリックします。
- 2 [表示設定の変更]をクリックします。
- 3 [詳細設定]をクリックします。
- 4 ウィンドウ上部の説明からグラフィックスコントローラーのサプライヤーを特定します。たとえば、NVIDIA、AMD、Intelなどです。
- 5 更新されたドライバーについては、グラフィックカードプロバイダーのWebサイトを参照してください。たとえば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>です。
- 6 グラフィックアダプタのドライバをインストールした後、解像度を1920 x1080に再度設定してみてください。

### Windows8またはWindows8.1の場合：

- 1 デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。
- 2 デスクトップを右クリックして、[個人設定]をクリックします。
- 3 [表示設定の変更]をクリックします。
- 4 [詳細設定]をクリックします。
- 5 ウィンドウ上部の説明からグラフィックスコントローラーのサプライヤーを特定します。たとえば、NVIDIA、AMD、Intelなどです。
- 6 更新されたドライバーについては、グラフィックカードプロバイダーのWebサイトを参照してください。たとえば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>です。
- 7 グラフィックアダプタのドライバをインストールした後、解像度を1920 x1080に再度設定してみてください。


### Windows 10の場合：

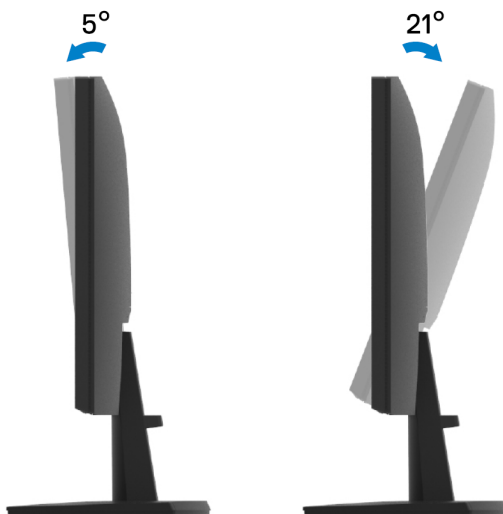
- 1 デスクトップを右クリックして、[表示設定]をクリックします。
- 2 [ディスプレイの詳細設定]をクリックします。
- 3 [アダプタのプロパティを表示する]をクリックします。
- 4 ウィンドウ上部の説明からグラフィックスコントローラーのサプライヤーを特定します。たとえば、NVIDIA、AMD、Intelなどです。
- 5 更新されたドライバーについては、グラフィックカードプロバイダーのWebサイトを参照してください。たとえば、<https://www.AMD.com>または<https://www.NVIDIA.com>です。
- 6 グラフィックアダプタのドライバをインストールした後、解像度を1920 x1080に再度設定してみてください。

 **メモ：**推奨解像度を設定できない場合は、コンピューターの製造元に問い合わせるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックアダプターの購入を検討してください。

## 傾斜を使用する

モニターを傾けて、最も快適な視野角にすることができます

 メモ：工場出荷時はスタンドは付属していません



# トラブルシューティング

**⚠ 警告:** このセクションの手順を開始する前に、**安全指示**に従ってください。

## セルフテスト

モニターには、モニターが正しく機能しているかどうかを確認できるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているのにモニター画面が暗いままの場合は、次の手順を実行してモニターのセルフテストを実行します

- 1 コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
- 2 モニターからすべてのビデオケーブルを外します。このように、コンピューターが関与する必要はありません。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターが正常に動作している場合は、信号がないことを検出し、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源LEDは白色のままです。

### SE2222H




### SE2222H





## SE2222HV



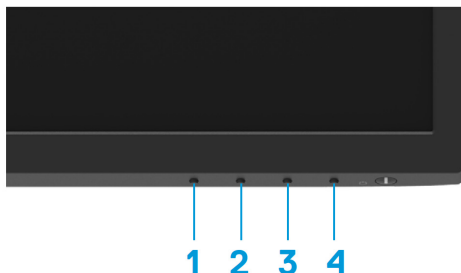
 **メモ**：このメッセージは、通常の操作中にビデオケーブルが外れたり損傷したりした場合にも表示されます。

- 4 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの電源を入れます。

ケーブルを再接続した後もモニターが暗いままの場合は、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。




## 組み込みの診断

モニターには診断ツールが組み込まれており、画面の異常がモニター、またはコンピューターとビデオカードに固有の問題であるかどうかを判断するのに役立ちます。



| ラベル | 説明   |
|-----|------|
| 1   | ボタン1 |
| 2   | ボタン2 |
| 3   | ボタン3 |
| 4   | ボタン4 |

### 組み込みの診断を実行するには：

- 1 画面がきれいであることを確認します（画面の表面にほこりの粒子がないこと）
- 2 ボタン4を約4秒間押し続け、ポップアップメニューを待ちます。  

- 3 ボタン1または2を使用して、 を選択し  を押して確認します。  
診断プログラムの開始時に灰色のテストパターンが表示されます。
- 4 画面に異常がないか注意深く調べてください。
- 5 **ボタン1**を押して、テストパターンを変更します。
- 6 手順4と5を繰り返して、赤、緑、青、黒、白、およびテキスト画面でディスプレイを検査します。
- 7 白色テスト画面で、白色の均一性を確認し、白色が緑がかった/赤みがかった色に見えるかどうかなどを確認します。
- 8 **ボタン1**を押して、診断プログラムを終了します

## 一般的な問題

次の表に、発生する可能性のある一般的なモニターの問題と考えられる解決策に関する一般的な情報を示します。

| 一般的な症状         | 可能な解決策   |
|----------------|--|
| ビデオなし/電源LEDがオフ | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターとコンピューターを接続するビデオケーブルが正しく接続され、固定されていることを確認します。</li><li>・他の電気機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。</li><li>・電源ボタンが押されていることを確認します。</li><li>・<b>[入力ソース]</b>メニューを使用して、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li></ul>                                 |
| ビデオなし/電源LEDがオン | <ul style="list-style-type: none"><li>・OSDを使用して明るさとコントラストの制御を強化します。</li><li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li><li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li><li>・組み込みの診断を実行します。</li><li>・<b>[入力ソース]</b>メニューを使用して、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li></ul>                             |
| 焦点が合っていない      | <ul style="list-style-type: none"><li>・ビデオ延長ケーブルを排除します。</li><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li><li>・ビデオの解像度を正しいアスペクト比に変更します。</li></ul>  |
| ずれ/揺れるビデオ      | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li><li>・環境要因を確認します</li><li>・モニターを移動し、別の部屋でテストします。</li></ul>   |
| 欠落しているピクセル     | <ul style="list-style-type: none"><li>・電源のオン/オフを切り替えます。</li><li>・永久にオフになっているピクセルは、LCDテクノロジーで発生する可能性のある自然な欠陥です。</li><li>・DellMonitorの品質とピクセルポリシーの詳細については、次のDellサポートサイトを参照してください<br/><a href="http://www.dell.com/pixelguidelines">www.dell.com/pixelguidelines</a>。</li></ul> |
| スタックオンピクセル     | <ul style="list-style-type: none"><li>・電源のオン/オフを切り替えます。</li><li>・永久にオフになっているピクセルは、LCDテクノロジーで発生する可能性のある自然な欠陥です。</li><li>・DellMonitorの品質とピクセルポリシーの詳細については、次のDellサポートサイトを参照してください<br/><a href="http://www.dell.com/pixelguidelines">www.dell.com/pixelguidelines</a>。</li></ul> |
| 明るさの問題         | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li><li>・OSDを使用して明るさとコントラストのコントロールを調整します。</li></ul>  |
| 幾何学的歪み         | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li><li>・OSDを使用して水平および垂直コントロールを調整します。</li></ul>  |
| 水平/垂直線         | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li><li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの回線もセルフテストモードになっているかどうかを確認します。</li><li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li><li>・組み込みの診断を実行します。</li></ul>   |

| 一般的な症状                  | 可能な解決策  |
|-------------------------|---|
| 同期の問題                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（<b>工場出荷時設定へのリセット</b>）。</li> <li>・モニターセルフテスト機能チェックを実行して、スクランブルされた画面がセルフテストモードで表示されるかどうかを確認します。</li> <li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li> <li>・コンピュータをセーフモードで再起動します。</li> </ul>      |
| 安全関連の問題                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>・すぐにデルに連絡してください。</li> </ul>  |
| 断続的な問題                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターをコンピュータに接続するビデオケーブルが正しく接続され、安全であることを確認します。</li> <li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（<b>工場出荷時設定へのリセット</b>）。</li> <li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行して、セルフテストモードで断続的な問題が発生するかどうかを判断します。</li> </ul>                                 |
| 色が不足                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li> <li>・モニターをコンピュータに接続するビデオケーブルが正しく接続され、安全であることを確認します。</li> <li>・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。</li> </ul>   |
| 間違った色                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>カラー設定OSD</b>でさまざまな<b>プリセットモード</b>を試してください。<b>カラー設定OSDのカスタムカラー</b>で<b>R / G / B</b>値を調整します。</li> <li>・カラー設定OSDで、<b>入力カラーフォーマット</b>を<b>RGB</b>または<b>YCbCr / YPbPr</b>に変更します。</li> <li>・組み込みの診断を実行します。</li> </ul> |
| モニターに長時間残された静止画像からの画像保持 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・画面のアイドル時間が数分経過すると画面がオフになるように設定します。これらは、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネ設定で調整できます。</li> <li>・または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>   |
| ビデオのゴーストまたはオーバーシュート     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスプレイOSDの<b>応答時間</b>を<b>高速</b>または<b>通常</b>に変更しますアプリケーションと使用方法によって異なります。</li> </ul>   |

## 製品固有の問題

| 特定の症状                     | 可能な解決策  |
|---------------------------|---|
| 画面画像が小さすぎる                | <ul style="list-style-type: none"><li>・ディスプレイ設定OSDのアスペクト比設定を確認してください。</li><li>・モニターを工場出荷時設定にリセットします（工場出荷時設定へのリセット）。</li></ul>   |
| パネル下部のボタンでモニターを調整できない     | <ul style="list-style-type: none"><li>・モニターの電源を切り、電源コードを抜き、再度差し込んでから、モニターの電源を入れます。</li><li>・OSDメニューがロックされているかどうかを確認します。はいの場合は、終了ボタン（ボタン4）を4秒間押し続けて、ロックを解除します。</li></ul>   |
| ユーザーコントロールが押されたときに入力信号がない | <ul style="list-style-type: none"><li>・信号源を確認してくださいマウスを動かすか、キーボードの任意のキーを押して、コンピュータがスタンバイモードまたはスリープモードになっていないことを確認します。</li><li>・ビデオケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。必要に応じて、ビデオケーブルを取り外してから再接続します</li><li>・コンピューターまたはビデオプレーヤーをリセットします。</li></ul> |
| 画像が画面全体に表示されない            | <ul style="list-style-type: none"><li>・DVDのビデオフォーマット（アスペクト比）が異なるため、モニターがフルスクリーンで表示される場合があります。</li><li>・組み込みの診断を実行します。</li></ul>   |

# 付録


---

## FCC通知（米国のみ）およびその他の規制情報

FCC の通知およびその他の規制情報については、 [https : //www.dell.com/regulatory\\_compliance](https://www.dell.com/regulatory_compliance)にある規制コンプライアンスWebサイトを参照してください。

## デルにお問い合わせください

米国のお客様は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

 メモ：アクティブなインターネット接続がない場合は、購入請求書、梱包票、請求書、またはデルの製品カタログに連絡先情報が記載されています。

デルは、オンラインおよび電話ベースのサポートとサービスのオプションをいくつか提供しています。利用できるかどうかは国や製品によって異なり、一部のサービスはお住まいの地域では利用できない場合があります。

・オンライン技術支援- [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)

・デルへの連絡- [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell)

エネルギーラベルおよび製品情報シートのEU製品データベース  
SE2222H: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/557072>